

▽ 尚 真貴子 准教授 SHO, Makiko



学 科: 英米言語文化学科

担当科目: 初級日本語 I・II、日本語作文 I・II、
日本語総合演習 I・II、基礎演習 I・II、卒業論文 I・II、
日本語教材研究演習、日本語教授法演習 I・II、
日本語教育実習 I・II、言語教育実習 II

学歴等のプロフィール

①【主要学歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

- ① 昭和58年 3月 共立女子大学 文芸学部 英米文学科 卒業
昭和60年 6月 米国ミシガン州立大学 教育学部 修士課程 修了
- ② M. A. , Curriculum & Instruction, College of Education MSU
- ③ 日本語教育学会、沖縄外国文学会、九州日本語教育連絡協議会、日本総合学会、
日本リメディアル教育学会、大学日本語教員養成課程研究協議会

研究業績等

(学術論文)

- ・沖縄の大学生の生活言語の実態 -若者のウチナーヤマトウグチ- 平成12年12月 沖縄外国文学会
- ・中級日本語における文法教育のあり方 平成12年12月 沖縄キリスト教短期大学紀要
- ・留学生教育におけるプロジェクトワークの実施と課題 平成13年3月 琉球大学教育センター報
- ・地域教材「ウチナー(沖縄)事情入門」開発の試み 平成14年3月 JALT 日本語教育論集
- ・日本語学習者の学習環境について -大学で学ぶ学習者の場合- 平成18年3月 沖縄国際大学
日本語日本文学研究
- ・海外日本語教育実習の試み 平成18年9月 大学日本語教員養成課程 研究協議会論集
- ・授業分析による授業法の改善 平成20年3月 沖縄国際大学 外国語研究
- ・あいづちに見る談話展開上の切り換え行動の特徴 -沖縄の若者の場合- 平成21年1月 『言語文化のクロスロード』
- ・教材『チャンプルーハンドブック』開発の試み 平成21年3月 沖縄国際大学 外国語研究
- ・沖縄国際大学英米言語文化学科における日本語教師養成の課題 -日本語教育実習にみられる方言
干渉の分析について- 平成21年3月 沖縄国際大学 外国語研究
- ・韓国済州地域に見られる日本語教育の現状と特徴 -韓国全般における日本語教育と比較して-
平成22年3月 沖縄国際大学 南島文化研究所紀要
- ・若者の沖縄の言葉の使用および理解 -県内4大学に在籍する大学生の場合- 沖縄国際大学
外国語研究

〈教科書〉

- ・『ウチナー(沖縄)事情入門 -Views of Okinawa-』平成13年3月 沖縄国際大学
日本語教育教材開発研究会
- ・『日本語バイリンガルへのパスポート -沖縄で日本語教師を目指すあなたへ-』平成19年3月
沖縄国際大学 日本語教育教材開発研究会
- ・『おきなわ事情 -Doorways to Okinawa-』平成21年3月 沖縄国際大学 日本語教育教材開発
研究会
- ・『OKINAWA LATINA -スペイン語への架け橋-』平成24年3月 沖縄県スペイン語教材開発研究会
- ・『ディエゴと日本再発見！-初級スペイン語-』平成25年1月 朝日出版

参考

(報告書)

- ・日本語学習者と環境の相互作用に関する研究 平成16年3月 平成13年～平成15年度 科学研究費
補助金 基盤研究(c)(2) 課題番号13680365 研究代表者 文野峯子
- ・沖縄県で学ぶ日本語学習者と環境との相互作用に関する研究 平成17年3月 平成15年～16年度
調査報告書 平成16年度公益信託宇流麻学術研究助成基金 代表者 金城尚美
- ・高校生の沖縄語使用についての調査・研究:消えていく言葉の中で何が残っていくか 平成26年3月
平成23年～25年度 科学研究費補助金 基盤研究(c) 課題番号23520557 研究代表者 佐々木
香代子

(学会発表論文)

- ・沖縄県における日本語教員養成について-沖縄国際大学を例として- 平成25年9月 大学日本語教員
養成課程研究協議会論集
- ・質問紙による調査結果から見る沖縄県内高校生の沖縄の言葉の使用について 平成25年9月
社会言語科学会 第32回 大会発表論文集
- ・記述回答結果から見る沖縄県内高校生の沖縄の言葉の使用について 平成26年3月
社会言語科学会 第33回 大会発表論文集

【 主要論文及び主要著書 】

研究分野

日本語教育

【Eメール・ホームページ等】

syo@oku.ac.jp

平成26年4月10日